

Rotary Club of

国際ロータリー第2570地区
川越ロータリークラブ会報

vol. 35

会員数	100名	免除出席者	4名	正会員出席者	53名	出席者	57名	早退	3名	出席率	58.16%
-----	------	-------	----	--------	-----	-----	-----	----	----	-----	--------

プログラム

点鐘(12:30)／ロータリーソング(君が代・奉仕の理想)／ピジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘(13:30) <司会:島村SAA>

退会のご挨拶 (片倉正樹会員)



本日は例会前の貴重なお時間を頂き恐縮です。この度銀行から出向、おそらく片道切符ということになると思いますが、急な辞令を頂きました。歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させていただき2年弱ですが川越という町になにも貢献しないで去ることが心苦しく思います。これから益々の川越の発展とこのロータリーの発展を祈念しまして私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

点鐘 (12:30)

ロータリーソング (君が代・奉仕の理想)

会長の時間

2022-23年度 会長 石井 成人

<卓話講師紹介>

2022-23 ROTEX 会長 工藤由寿さん

2023-24 派遣生(台湾) 工藤成美さん

<会長挨拶>



皆さんこんにちは、いよいよ4月になりました。多くの会社では新しい年度になり、それぞれの目標に向かって、勢い良く歩み始めた事と思います。さて、私たちが仕事をして行く上で、頭に入れておかなければならないことは、我が国の将来がどうなるか、ということです。先日、野口悠紀雄さんの「2040年の日本」という本を読みました。2040年が分かると、今、何をしたら良いのが、分かるかもしれません。

2042年には超高齢化が進み、大きな問題となります。つまり日本の経済成長がどれくらいになるかにかかっています。今後、1%の成長か0.5%の成長かで20年後には2割以上の差が出るのです。0.5%の成長が無ければ1人当たりの社会保障の給付を2割減らすか、1人の負担を2割増やすかの折衷案かです。2040年の15歳から64歳の人口は5,978万人で、65歳以上の人口は3,921万人です。社会保障費は1

人当たりの給付をほぼ現在と同じにすると1人当たりの負担は年間、42%の増加になります。4割増加は具体的には月額で2021年が112,573円で、それが157,602円になり、家計には大きな負担となります。

超高齢化社会では誰もが要介護になる可能性があります。85～90歳では半数の5割が要介護者になることを踏まえると2040年には、医療福祉が最大の産業になります。製造業18%、卸小売業16%、医療福祉が18.8%です。大変な事ばかり言いましたが、良い事も沢山あります。2050年までにはガンが克服されます。人工内臓が開発され臓器移植がなくなり、歯が再生され完全なサイバネテック四肢ができ、スマートウォッチで診断が可能になります。細胞療法で皮膚、骨、臓器が再生され、糖尿病、アルツハイマー、脊髄損傷、パーキンソン病などの多くの病変の治療に応用できると期待されています。介護ロボットが来て、介護の負担が軽減されます。今は介護者がマッスルスーツを着ていますが、将来は被介護者がマッスルスーツを着て、AIが、人が何をしたいかを感知して自分で動けるようになります。また、ロボットタクシーの普及によって自動車のシェアが普及し、駐車場がなくなり地価が変わります。倉庫と配送ロボット、ドローンだけで店舗がいなくなり、免許証は不要、交通事故は8割減少します。世界中の言語の自動翻訳が即座にでき、グローバルな仕事が在宅で可能になります。

たぶんこうなるでしょう。私達はこれからどうしたら良いか考える必要があるのではないのでしょうか。読み終わった私の感想です。詳しくはお読みいただければと思います。

<定例理事会のご報告>

- (1) 会員退会(片倉正樹会員)の承認
- (2) 新会員推薦(新たに3名が推薦され、承認)
- (3) 出席委員会について
転勤により委員長、副委員長が退会となったため鈴木健二会員を委員長に、鈴木壮夫会員を副委員長に就いて頂く。今後ご承認いただきますのでご報告いたします。
- (4) 川越市姉妹都市交流委員の交替、川越市少年の翼実行委員の交替。
- (5) 米山奨学生について。
(ミンさんが2年目になりますので覚書を提出)

<新会員紹介>

新会員：関谷昌幸会員

推薦者：吉崎会員(欠席)八木会員

事業所：水戸証券㈱ 川越支店

所属委員会：出席委員会

(関谷会員ご発言)

この度歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させて頂き本当にありがとうございます。川越ロータリークラブの奉仕活動を全力で取り組んでいきたいと思っておりますのでご指導の程よろしくお願いいたします。

幹事報告

2022-23年度 幹事 野溝 守



- ・4月のロータリーレート 1ドル=133円
- ・配布物：会報、ガバナー月信1月号(地区HPにてご確認下さい)
- ・4/18卓話：ロータリー財団委員会⇒国際奉仕委員会に担当変更
講師は一般社団法人 比国育英会バギオ基金 浅田豊久会長
- ・4/25卓話：国際奉仕委員会担当⇒ロータリー財団委員会に担当を変更

地区補助金について金剛会員、グローバル補助金について米原国際奉仕委員長

米山奨学委員会 (山崎委員長)

2023年度ロータリー米山奨学委員会オリエンテーションが4/2(日)9:00よりアルカーサル迎賓館にて開催。17名の奨学予定生が確約書に記名、晴れて米山奨学生になりました。継続の川越ロータリー、入間ロータリーの2名を含めて19名の新年度が始まりました。午後からは第一回カウンセラー会議が開催、高丹ガバナーエレクトより新たな奨学生に対して奨学生バッジの授与。奨学生より米山記念奨学生となってという題目で3分間スピーチ。トップには2年目のミンさんが素晴らしいスピーチをしていました。その後村田ガバナーの点鐘で閉会。

次週卓話 (金剛会員)

こんにちは。所属は別なのですが、昨日岩堀さんより電話を頂き寺子屋の担当はあなただからと言われましたので私よりお話しさせて頂きます。川越ロータリークラブはもとより財団の方からもご支援頂いております武蔵でらこやの関谷匠さんと現役の学生が3名にお越し頂き、活動報告とそもそも寺子屋とは何なのかをお話頂く予定です。ご出席いただきご清聴頂きたくお願いします。

ニコニコボックス

- 2022-23ROTEX 会長工藤由寿さん、2023-24 派遣生工藤成美さん、本日の卓話よろしくお願い致します。姉妹での派遣生は川越RCにとっても快挙です。頑張り下さい。(会長、幹事)
- 本日入会させていただきました。何卒宜しくお願い致します。(関谷)
- 関谷さん入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。(八木、西川、小峰、小川、住谷、栗原、小城、小林、久保田、廣瀬)
- 工藤成美さん、台湾への派遣おめでとうございます。しっかり勉強して来て下さい。(吉澤、坂口、小高、西川、齊藤(智)、小杉、荻原、栗原、西澤)
- 工藤由寿 ROTEX 会長、本日の卓話宜しくお願い致します。(吉澤、齊藤(智)、坂口、小高、西川、小杉、荻原、栗原、和田、岩堀、廣瀬、西澤)
- 川越商工会議所事務局長、栗原良則さん就任おめでとうございます。(RC事務局栗原さんのご主人です) (齊藤(智)、小杉、藤井、小川、八木、栗原、和田、神谷、坂口、小高、西澤)
- 先週の花見例会は、新装の氷川会館と満開の桜、美味しい料理、全て満喫しました。親睦委員会ははじめ、関係者の皆様ありがとうございました。(片山、島村、坂口、鈴木(壮)、栗原、山田(和))
- 9日(日)は、埼玉県議会議員選挙の投票日です。投票はみんなの権利です。みんなで投票に行きましょう。(堀越)
- 誕生日のお祝いありがとうございます。皆様のお心遣いで親父として、夫としての面目がたちました。ありがとうございます。(福本)
- 早退3名(敬称略) 合計67,000円

卓話

講師：

2022-23 ROTEX 会長 工藤由寿さん、
2023-24 派遣生(台湾) 工藤成美さん

帰国報告ができるということでよろしくお祈りします。2018年から2019年度に川越ロータリークラブ様を始めとする4つのロータリークラブ様ご支援のもとメキシコに派遣させて頂きました。帰国報告とROTEX会長としての仕事、留学してどのように自分が変わったのかを話をしたいと思ひます。



<派遣候補生時代の目標と留学で得た成果>

派遣候補生時代に発表した目標「将来の職業について考える」「小さな親善大使としての役割を果たす」「コミュニケーションツールとしてスペイン語を習得したい」と発表。メキシコ留学で得た成果は将来の仕事については多角的に交流中、異文化交流についても小さな親善大使として大きな役割を果たした、コミュニケーションツールとしてスペイン語を使えるようになった。大学では第二外国語としてスペイン語を選択し、スペイン語検定を取得できるよう勉強を進めている。

<活動報告>

マサトランというところに派遣していただき4140地区100名程度の交換留学生とともにたくさんの方を訪れた。交換留学生には主にブラジル人とドイツ人とフランス人が多く、私自身初めて日本を出たのがメキシコだったが様々な国の友人を作ることができていい経験になった。

8月にメキシコに到着。9月は100名の仲間と初めての旅行と独立記念パーティ。10月は奉仕活動としてビーチの清掃、ロータリアンとの交流、2度目の旅行。11月は死者の日のパーティ、様々な母国料理を作ってダウンタウンで販売。12月はクリスマス会、3回目の旅行、YPチェアマンとの交流。1月に初めてのホストファミリー交換、2月は学校からの旅行、3月はカーニバルへの参加等。留学を通して交流した3つのホストファミリーに大変感謝。

<ROTEX会長としての活動>

今、ROTEX会長としての活動を行っています。ロータリアンのご支援のもと、留学させて頂き帰国後に派遣候補生や留学生をサポートする活動を行っています。1月にウィンターキャンプ、3月京都奈良、スキー旅行の引率。

<留学を機に変わったこと>

引込み思案で人を傷つけたくないと思っていた。自分の意見を言わないことが争わない事だと考え何も言えなかったが、留学で出会った仲間から自分の意見を察してくれるのは日本だけの文化であり自分の意見を言わないのは違うと教えてもらった。大学ではメキシコをもっと知りたいとメキシコ独立前アメリカ文化コースを選考。仲間に恵まれ楽しく過ごしている。

<最後に>

(お父様ご発言)

この度、成美が台湾に留学させて頂くことになりありがとうございます。皆さんのご支持なくてはできないことなので、行かせて頂くということは責任をもって1年間やるということなので自覚をさせたいと思う。行った以上は何かで恩返しできるように今後も頑張らせて頂きたいと思ひます。(お母様ご発言)

母です。最初の由寿の時は大変心配しました。年齢も若くプログラムもよくわからなかったのですが、川越の皆様温かい接し方や娘が行っている間も色々対応していただいたこともあり、娘からの報告も楽しんで成長してきたなど実感しました。まさか下の娘が行くこととは思わなかったのですが、姉を見て自分も変わりたいと思ひたようです。今後ともどうぞご支援の程よろしくお祈りいたします。